

金日成主席の生誕 110 周年に際して

自主的ラテンアメリカのための青年運動渉外担当
ルーカス・ルビオ・メスキータ・ダ・シルヴァ

セミナーに参席した尊敬する友人と同志のみなさん！

何よりもまず、わたしはわがブラジルのメンバーがこのように重要なセミナーに参加できたことについて光栄に思い、これに感謝の意を表する次第です。

非常に意義深い日である金日成主席の生誕 110 周年になるこの日は、朝鮮人民の歴史を永遠に改変し、自決権と平和のための世界人民の闘争に大きな寄与をなした、世にまたとない偉人が誕生した日です。

わがブラジルのメンバーにとって金日成主席の誕生日は常に朝鮮人民の中におられながら社会主義の理念を具現するようにした偉大な革命家を追憶し、主席の輝かしい遺訓を称揚する契機となるでしょう。

金日成主席は単に朝鮮革命だけでなく世界の自主化のためにすべてをささげました。金日成主席は限りなく広い度量と国際主義的信義をもって革命をおこなう諸国の人民に大きな支援を与えました。

金日成主席はチュチェ思想を創始し、発展豊富化させたことにより、世界のすべての人民が自国の実情に合わせて革命を遂行できる武器を与えました。

わがブラジル先軍政治研究センターは、朝鮮の自主権守護の靈剣である朝鮮の先軍政治を研究することに従事しています。先軍政治について研究しながら、二つの帝国主義に打ち勝った鋼鉄の総帥である金日成主席の業績について知ることができるようになりました。

金日成主席は軍事の大家です。

朝鮮にたいする日本の野獣じみた侵略を撃退するための闘争が始まった時期、朝鮮の現実にたいする明確な認識をもっていた金日成主席は、右傾日和見主義との妥協案、服従論を跳ね除け、新たな革命の道を模索するために闘争の壮途につきました。人民大衆の中で革命の原理を探し求め、日本のファッショとは武装で対抗しなければならないという真理を体得した金日成主席は革命的武装力である朝鮮人民革命軍を創建しました。

朝鮮人民革命軍は朝鮮のすぐれた息子と娘で組織されたので強大な日本帝国主義と対抗して 1945 年に祖国の解放を成し遂げることができました。

1950 年、帝国主義連合勢力が朝鮮にたいする侵略戦争を起こしたとき、朝鮮

の革命的武装力は自己の威力を再度誇示しました。

祖国解放戦争は金日成主席の軍事重視路線が朝鮮の実情に合う正当な路線であることを示しました。

1953年、祖国解放戦争の勝利は団結された朝鮮人民の思想精神力の勝利であるといえます。金日成主席が発表した著作には軍事理論的な問題だけでなく政治思想理論的諸問題が示されています。

金日成主席は戦争の時期、将兵と労働者、農民の前でおこなった演説で、戦争における勝利は全人民の強固な団結にあると強調しました。朝鮮労働党は軍隊と人民の政治的・思想的団結を実現させ、それにもとづいて彼らを帝国主義侵略勢力に反対する闘争へと導きました。歩兵銃と原爆との対決であるといえる朝鮮戦争での勝利は思想的に強い軍隊はたとえ敵よりも軍事的な面で弱いといっても世界最強を誇る強敵を打ち破ることができることをはっきりと示しました。

1990年代に朝鮮にたいする帝国主義者の軍事的脅威と圧殺策動が続いているとき、朝鮮人民軍は国の自主権と社会主義を守るための闘争の先頭に立ちました。

金日成主席が切り開いた道を変わることなく継承した金正日総書記は人民軍を不敗の革命武力に強化して、平和を守り、社会主義経済建設の強固な保証をもたらしました。

金日成主席の軍事重視路線は今日も朝鮮で不拔の生命力を発揮しています。

金日成主席と金正日総書記の思想と指導をそのまま受け継いだ金正恩総書記の指導の下に朝鮮民主主義人民共和国は強力な戦争抑止力を備えた不拔の軍事強国に変わりました。

今日、金日成主席の思想は朝鮮人民をより大きな勝利へと導き、世界人民を鼓舞・激励しています。

1912年4月15日、朝鮮で太陽が昇った時からいつの間にか1世紀が経ちましたが、金日成主席が収めた業績はいまだに世人を驚嘆させています。

自由で自主的な未来のために戦う世界のすべての人民の心の中に永生の姿でおられる金日成主席の尊顔を仰ぎ見るようにする今回の国際セミナーでわがブラジルのメンバーたちも演壇に立って一瞬間なりともわれわれの心を打ち明けたいのです。

金日成主席を謹んで追慕します。